

仕事と家庭の両立支援に関する実態調査項目案について

1. 基本設計

(1) 企業調査

- ・ 調査対象 : 農林水産業、鉱業、公務を除く全業種。従業員数は「10～30」(約 1,500)、「31～100」(約 1,500)、「101～300」(約 1,000)、「301～」(約 1,000)の4カテゴリーとする。
- ・ 調査対象数 : 5,000 社(回収率 20%以上を目指す)
- ・ 調査方法 : 郵送配布・郵送回収(無記名)

(2) 労働者調査

- ・ 調査対象 : 下記2条件をすべて満たす男女で、回収結果が就業構造基本調査の年齢、有職・無職、正規・非正規、職種の分布に近似するように対象者を設定。
 - 両立支援の本人または配偶者の家族について介護をしていたが、過去1年間に介護が終了したこと(家族の居住地は問わない)
 - 本人がその家族の介護を行っていたこと
- ・ 回収数 : 約 3,000 人(就業構造基本調査の分布に近似した結果となるよう回収)
- ・ 調査方法 : ネット上でのモニター調査
- ・ 「介護」
 - ケガや病気、又は身体的・精神的な障害により、2週間以上の期間にわたって身の回りの世話や見守りを行うことをいう。また、介護のために必要な各種手続きも含む。主たる介護者として介護を担っている場合だけでなく、主介護者の手伝い等も含めて何らかの形で介護にかかわっている場合には「介護をしている」とする。
- ・ 「介護が終了した」
 - 介護をしていた対象家族について、介護が終了した(要介護状態から快復したか、死去により介護が終了した)こと。

2. 調査項目 ※以下の項目を基本に、既存の調査結果で足りる項目を落としたものとする。

(1) 企業調査

- ・ 属性
 - 所在地、業種、男女別の正社員数・直接雇用の非正規社員数、男女別正社員に占める40歳以上の割合
- ・ 総論
 - 介護を機に離職した従業員数、現在家族を介護している従業員の有無
 - 介護離職に対する企業の認識度合い
 - 仕事と介護の両立を推進するための取組(現在・今後)、課題

- 仕事と介護の両立支援制度等を整備することによる効果
- 仕事と介護の両立に関する労働者からの相談の状況
- ・ **介護休業制度のあり方**
 - 規定整備状況
 - 制度の内容（最長休業期間、取得可能日数・回数、対象となる家族の範囲、対象労働者、賃金等の取扱い）
 - 介護休業制度の利用実績（有無、取得日数、取得回数等）
 - 介護休業中の処遇や復職後の労働条件等の明示
 - 介護休業を取得した従業員の復職に向けた取組
- ・ **介護期の柔軟な働き方の充実**
 - 介護休暇制度
 - ◇ 規定整備状況
 - ◇ 制度の内容（取得可能日数・回数・単位、対象となる家族の範囲、対象労働者、賃金等の取扱い）
 - ◇ 介護休暇制度の利用実績（年平均取得日数、年最大取得日数、単位取得実績、合計日数）
 - 所定労働時間の短縮措置等
 - ◇ 所定労働時間の短縮措置等の導入状況
 - ◇ 介護事由での所定労働時間の短縮措置等の利用実績（取得期間等）
 - ◇ 類似の企業独自の制度（失効年次有給休暇の積立制度を含む。）の導入状況（利用可能事由等）
 - ◇ 介護事由での類似の企業独自の制度の利用実績（取得期間等）
- ・ **その他**
 - 仕事と介護の両立支援制度等に係る情報提供の実施の有無及び方法
 - 介護保険制度・各種介護サービスの情報提供の実施の有無及び方法
 - 従業員の介護ニーズの把握状況及び方法
 - 個別に相談できる仕組みの有無
 - 介護に関する研修の実施の有無
 - 従業員が仕事と介護を両立する上で効果的な情報

(2)労働者調査

- ・ **属性**
 - 性別、年齢、世帯年収、居住地、世帯構成（配偶者の有無、末子年齢）
 - 介護開始時及び介護終了時の勤務先の従業員数、就業形態、業種、職種、勤務形態、役職、週労働日数・時間、有給休暇取得日数、離転職の有無
 - 介護していた対象家族、扶養の有無、同居・別居の状況、介護に通う頻度・所要時間
 - 介護していた対象家族の性別・年齢、居住場所、利用していた介護サービス、要

- 介護度（身体介助の必要度、疾病の有無、要介護認定の有無等）、認知症の程度
- 介護を始めた時期及び終了した時期、介護の担い手、介護内容、介護頻度、介護事由

- ・ **総論**

- 仕事と介護の両立困難により退職した理由
- 仕事と介護の両立が困難だった理由
- 仕事と介護の両立のため必要な制度・支援（例：介護休業の分割取得、期間の延長、半日・時間単位での介護休暇の取得等）

- ・ **介護休業制度のあり方**

- 介護休業取得の実績（連続取得日数、分割取得日数）及び希望
- 介護休業制度以外で1週間以上休業を取得した実績
- 介護休業の取得理由
- 介護休業の未取得理由

- ・ **介護期の柔軟な働き方の充実**

- 介護休暇
 - ◇ 介護休暇取得の実績（年平均取得日数、年最大取得日数、単位取得実績、合計日数）
 - ◇ 介護休暇制度以外で介護を理由に休暇を取得した実績（年平均取得日数、年最大取得日数、単位取得実績、合計日数）
 - ◇ 介護休暇の取得理由
 - ◇ 介護休暇の未取得理由
- 所定労働時間の短縮措置等
 - ◇ 就業形態の変更の実績
 - ◇ 所定労働時間の短縮措置等の利用実績（利用した制度の種類、利用期間）
 - ◇ 所定労働時間の短縮措置等の利用理由
 - ◇ 所定労働時間の短縮措置等の未利用理由

- ・ **その他**

- 介護に関する相談先
- 勤務先への相談状況
- 勤務先へ相談する／しない理由
- 職場における相談窓口の有無
- 職場における仕事と介護の両か立等に関する意識の浸透度
- 介護に関する情報の入手源
- 仕事と介護の両立のため必要な勤務先・地域・社会からの支援